



「国際センターだより」では、土木学会の国際活動の一端を紹介しています。国際センターが毎月発行している「国際センター通信」と合わせて是非ご一読ください。

News Pick Up !!

公益信託土木学会学術交流基金 ―会員への一般公募による国際ジョイントセミナー等への助成報告



世界津波の日記念国際シンポジウムの報告書

公益信託土木学会学術交流基金は、土木学会創立75周年の記念事業の一環として、寄せられた募金を出損し、土木学会を委託者、三菱UFJ信託銀行を受託者として設立された。

従来からの土木学会内の調査研究委員会や国際センター国際交流グループへの助成に加えて、2016年度からは会員

への一般公募を行い、会員が関わるジョイントセミナーや国際シンポジウム等も助成対象とした。この一般公募で対象とする事業は、①創設記念あるいは5年以上の周年記念イベント的な企画、特別企画的なもの、②第8回CECAR (2019年4月、東京で開催) への支援を柱として、2017年度から3か年のプログラムの取組みで、3年目にCECAR8においてセッションを行う案件 (日本人がコンビナーであることが必須)、③アイデア募集を含めて、日本人の国際化に資するイベントとしている。

初年度となる2016年度は、竹村公太郎氏 (日本水フォーラム) から応募のあった「国連【世界水の日】・水未来会議2017～JWF水未来ジャーナル創刊記念」のジャーナル発行費用と、石渡幹夫氏 (国際協力機構) から応募のあった「世界津波の日記念国際シンポジウム～ジェンダー・多様性の視点からの復興をめざして～」の2件に助成した。

「国連【世界水の日】記念・水未来会議2017」は日本水フォー

ラムが主催し、2017年2月22日に衆議院第一議員会館で開催された。本基金による助成により、その内容を収録した「水未来ジャーナル創刊号」が3月末に発行された。

「世界津波の日記念国際シンポジウム～ジェンダー・多様性の視点からの復興をめざして～」と題するシンポジウムは、世界津波の日制定記念国際シンポジウム運営委員会 (委員長: 堂本暁子氏) が主催し、2016年10月27日に世界銀行東京事務所で開催された。本基金による助成は全体事業費の半分程度ではあったが、シンポジウムの開催だけでなく、実行委員会の運営、被災地での事前視察などにも活用された。シンポジウムでは土木学会の岡安章夫副会長 (東京海洋大学) が挨拶し、本基金の知名度を高める機会ともなった。

2017年度については2件の助成先が決定し実施中である。2018年度の一般公募は今年度と同様に、11月1日から開始する予定である。学術交流基金管理委員会のサイト (<http://committees.jsce.or.jp/iefund/>) での案内をご覧ください。

全国大会国際円卓会議案内 (国際センター主催)

恒例のラウンドテーブルミーティングを2017年9月11日 (月) 午後2時から九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館にて「建設現場へのICT、IoT技術の導入: 各国の取組み事例と課題、将来へのメッセージ」をテーマに開催します。日英同時通訳も導入する予定です。ふるってご参加いただきたい。

Event Calendar

国際センターが企画するイベント (行事) については、以下のURLでアクセスし、「イベント情報&開催報告」をご覧ください。

<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/>

News Pick Up ! と Event Calendar の詳細は、毎月発行の「国際センター通信」をご覧ください。「国際センター通信」は下記の学会ホームページ (日本語版・英語版) からアクセスできます。また、メール配信を希望される方は、国際センター事務局までメールにてお申し込みください。 ※国際センター事務局 e-mail : iac-news@jsce.or.jp

- 日本語版 HP : <http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/26>
- 英語版 HP : <http://www.jsce-int.org/pub/iacnews>
- Facebook : (日本語版) <http://www.facebook.com/JSCE.Jp/>
- (英語版) : <https://www.facebook.com/JSCE.en>